



### 地域活性化包括連携協定を締結

本市と大塚製薬株式会社は、地域の活性化と市民サービスの向上を図ることを目的に、「地域活性化包括連携協定」を締結いたしました。協定では、健康づくりや災害時の協力などの連携が定められており、今後は介護予防教室などの実施を検討していきます。

同社名古屋支店の井上務支店長は「健康を軸とした本協定により、日進市民の皆さまがさらに元気になっていただけるよう、協力してまいります」と話しました。



### 地域活性化包括連携協定を締結

本市と株式会社ヤクルト東海および愛知中央ヤクルト販売株式会社との間で、地域の活性化などを行うことを目的に「地域活性化包括連携協定」を締結いたしました。協定では、健康増進や食育に関することなど8項目の連携事項が定められており、市民向けの出前講座を協働して行うことなどが決まっています。今後も、災害時における緊急物資の支援協力などについて、実施に向けた検討を進めていきます。



### 日進市版エンディングノートの完成披露

本市と第一生命保険株式会社は、「大切な方への絆ノート」（日進市版エンディングノート）を共同で制作し、このたび完成披露を行いました。本市と同社は、平成28年に「高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定」を締結しており、その協定に基づく取り組みの一環となるものです。

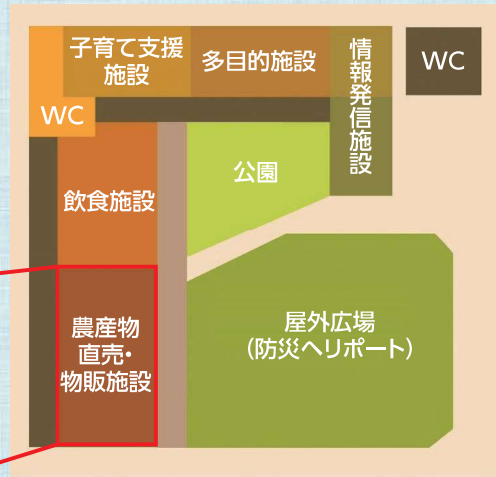
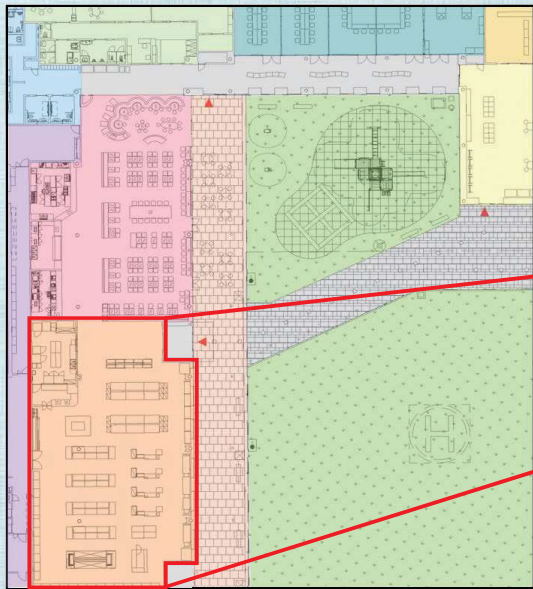
同社豊田支社の尾崎好伸支社長は「皆さまに広く使っていただけるよう、セミナーなどを開催してご説明できればと考えています」と話しました。



### 手作りマスクを寄付

赤池町の学習塾「LeTS 赤池校」の塾生の皆さんから、154枚の手作りマスクを本市へ寄付いただきました。高齢者のマスクが不足していることを知って作られたマスクには、塾生の皆さんの想いが込められたメッセージカードが添えられています。

近藤市長は「困っている人たちのことを考えて、実行してくれたことは、とても素晴らしいことです。高齢者の皆さまにも、皆さんの人を思いやる温かな気持ちが伝わります」と感謝しました。



▲道の駅の詳細についてはホームページで公開しています。



- 農業者・農業団体・出荷者が農産物を販売できる場となります。
- 地元の農産物や加工品など、安全・安心な産地直送品が購入できる施設となります。
- 日進市や友好自治体の特産品などが気軽に手に入る、日進市の「道の駅」ならではの物販施設となります。

### 農産物直売・物販施設イメージ

◎ 基幹施設整備課 ☎ 0561-731871 / E kkanass@city.nisshin.lg.jp  
 F 0561-731871

道の駅 NEWS Vol.7  
 日進市「道の駅」の農産物直売・物販施設をご紹介します